

生涯学習「西柴」令和8年度

歴史講座

「平安から鎌倉の謎と真実」

講座 新



男衾三郎絵巻(東京
国立博物館蔵)より

「鎌倉時代」の史書には、『吾妻鏡』があり、例えば、NHK大河ドラマ『鎌倉殿の十三人』も『吾妻鏡』を根拠に制作されていました。しかし、『吾妻鏡』は幕府編纂ということもあり、信憑性に問題があるとされています。それを、同時代の公家の日記や『平家物語』の記述と突き合わせることで、平安から鎌倉という歴史の転換点の真実が浮かび上がってきます。

講師 久保田和彦氏

NPO鎌倉考古学研究所所員

長年、県立高校にて社会科教諭を務められ、鶴見大学、日本大学では非常勤講師として古文書学等の講義を担当。神奈川県立公文書館郷土資料課副主幹として企画展示も担当される。

鎌倉時代、特に北条氏、六波羅探題に関する論文を多数執筆され、NHK番組「歴史探偵」にもご出演。

講義の予定 毎月第3火曜日 10時30分～12時

於 西柴団地自治会館

詳しい講義内容が決まりました。裏面をご覧ください。

生涯学習「西柴」からのお知らせや
歴史講座の講義詳細は、スマホでご確認を！
右のQRコードから、簡単にアクセスできます。



第41回 生涯学習「西柴」開講式

4月14日(火) 10時～12時

於：西柴団地自治会館

開講式参加費無料

会員受付
バス旅行受付
実施

オリエンテーション
(歴史講座の説明も
あります)
マンドリン演奏

主催 生涯学習「西柴」 後援 西柴団地自治会

生涯学習「西柴」歴史講座 「平安から鎌倉の謎と真実」 講義予定内容

回	日にち	各回のテーマ
第1学期 源頼朝挙兵の謎と真実 平治元年(1159)平治合戦で初陣を飾った源頼朝。父義朝が敗死し、自身は伊豆国で流人生活。本来なら死罪であった頼朝は、14~34歳の20年間、伊東および北条で、流人ではあるが平和な日々を送っていた。軍事独裁政権の平氏政権に対し、頼朝はなぜ今さら挙兵しなければならなかったのか。		
第1回	2026年4月21日(火)	『吾妻鏡』の基礎知識・以仁王の乱と令旨 治承4年(1180)8月の源頼朝挙兵の根拠とされる「以仁王令旨」の謎と真実を検討する。
第2回	2026年5月19日(火)	源頼朝の挙兵をめぐる問題 平氏政権に対し、頼朝はなぜ今さら挙兵しなければならなかったのか、その謎と真実を検討する。
第3回	2026年6月16日(火)	富士川合戦と甲斐源氏 石橋山合戦に敗れた頼朝が10月鎌倉入りした直後に勃発した「富士川合戦」の謎と真実を検討する。
第2学期 源義経をめぐる謎と真実 悲劇の武将としておなじみの源義経が活躍した「一の谷合戦」「屋島・壇ノ浦合戦」の再検討から、源義経の謎と真実を検討する。		
第4回	2026年9月15日(火)	一の谷合戦
第5回	2026年10月20日(火)	屋島・壇ノ浦合戦(前半)
第6回	2026年11月17日(火)	屋島・壇ノ浦合戦(後半)
第3学期 源頼朝をめぐる謎と真実 鎌倉幕府を開創し、公家政権と対等な武家政権を樹立した源頼朝に関する謎と真実を3つのテーマから検討する。		
第7回	2027年1月19日(火)	甲斐源氏と源頼朝
第8回	2027年2月16日(火)	源頼朝の弟範頼をめぐる謎
第9回	2027年3月16日(火)	源頼朝死去をめぐる謎

参加費(1回につき) 生涯学習「西柴」会員 800円
 一般の方 1000円